

学校だより

【学校教育目標】「考え つながり 学び続ける子」

弘道小学校ブログ<http://koudoues.blog.fc2.com>

週1~2回更新中。
ぜひご覧下さい。



令和5年1月10日 文責 内海忠裕

新年あけましておめでとうございます

新しい1年がスタートしました。ご家族でよいお年を迎えられたことと思います。冬休み中、子どもたちの様子はいかがでしたか？生活リズムを大きく崩すことなく、がんばってくれたのではないかなと感じています。ありがとうございます。

始業式ではこんなお話をしました。

『努力を続けよう』

◆2023年が始まりました。

今年1年間の目標を立て、その目標に向かって自分で努力していきましょう。

人に言われてがんばるのではなく、自分で目標を立てて、自分で努力していくことが、何よりも素晴らしいことです。

何かができるようになるまで、続けて取り組むことが必要です。失敗しても失敗してもくじけずに繰り返し取り組むことによって、今までできなかったことができるようになります。どれくらいの時間がかかるといえば、だいたい3か月、80日~100日間かかります。

◆何かできるようになりたいと思ったら、焦らず、ゆっくり、丁寧に100日間がんばってみましょう。最初はうまくいかず、あきらめそうになるかもしれませんが、しばらくすると少しできるようになってきます。大きく変化し始めるのは80日から90日くらいからです。

そのためには、まず具体的な目標を立てましょう。「勉強を頑張る」では十分ではありません。「毎日15分読書をする。」「1日1回以上、誰かにありがとうと言う」など、具体的な目標で努力することがポイントです。皆さんの目標が達成し始めるのは、ちょうど3月の終わりから4月の初めころです。今から楽しみです。

◆6年生は4月から中学生です。この3学期は、生活のすべてを、自分で考えて、自分で取り組む習慣を、確立できるといいですね。そんな立派な姿を、在校生に残して行ってください。

5年生以下の皆さんも、自分でできることを増やしていきましょう。学年の仲間、縦割り班の仲間と一緒に頑張って、楽しい学校生活を締めくくりましょう。

◆最後に、校長先生からの宿題です。

今日下校するとき、ボランティアの方に必ずあいさつしましょう。

「いつもありがとうございます。」

「今年もよろしくお願いいたします。」

ボランティアの皆さんに、感謝の気持ちを、言葉で伝えましょう。

今年1年、子ども一人一人が成長を実感できるよう、教職員一同、全力で支援していきます。本年も、保護者、地域の皆様の温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

1月10日～16日 「生活定着週間」～自律の力を子どもたちに～

学期はじめの1週間、生活リズムを子ども自身で整えるために、「生活定着週間」に取り組みます。項目は、次の3つに絞りました。

- 1 早寝（ 時 分までには寝る）
- 2 テレビ、ゲーム、スマホ、ネットは2時間以内
- 3 ゲーム、スマホ、ネットは夜8時まで



重要なポイントは、「自分からできた」ということです。

言われてできるのではなく、自分で決断し、実行することを大事にしています。

早く寝ることで、十分な睡眠を確保し、よりよい朝のスタートを目指します。早く寝ることの妨げとなっているテレビ、ゲーム、スマホ、ネット利用を徹底的にコントロールする機会としてください。

学校では、こんな子どもたちがいるのも事実です。

- | | |
|-------------------|----------------------|
| ◆朝から元気がない | ◆朝食を食べていない（食べる時間がない） |
| ◆登校直後からイライラが収まらない | ◆登校直後から体の不調を訴える |
| ◆午前中の授業で居眠りをしてしまう | ◆午前の授業中、ぼーっとしている |
| ◆朝起きられなくて、遅刻してしまう | など |

こうした子どもたちの話をよく聞いてみると、「オンラインゲームをされていて寝る時間が遅かった」、「ネットで動画をついつい見すぎてしまって眠れなかった」等、メディアの使い方に課題があると推測できます。

こうした状況では、目標を立てて、努力したくても、子どもは頑張り切れません。

学期はじめのこの時期に、規則正しい生活を取り戻す取組にぜひご協力ください。

いのちを感じる日に～メモリアルデー～

阪神淡路大震災の追悼記念としてメモリアル集会を開きます。

未曾有の大震災によって多くの命が失われたことから、命の大切さ、生きていることへの感謝や人と人とのつながりを考える日として各学級で防災授業を計画しています。

ご家庭でも、防災に関する知識だけでなく、今生きていることのありがたさや、命の大切さなどについて、親としての思いをぜひ伝えていただきたいと思います。頭をなであげる、ぎゅっと抱きしめてあげるなどのスキンシップだけでも、子どもは生きていること、命の温かみを感じます。ご協力をお願いします。

スキー教室～冬の自然体験学習～

5・6年生を対象に、スキー教室を予定しています（1/26木）。

普段の学校生活では味わえない「豊かな自然に触れる体験」とおして、子どもたちに豊かな心情や態度を養うことを目的としています。

コロナの影響もあり、ほとんどの子どもがスキー初体験となります。今年はその状況を踏まえ、現地のインストラクターを手配し、教員も補助にあたる等、指導体制を整えています。

スキーの上達だけでなく、外部講師との出会い、雪山での自然体験等、子どもたちにとって学びの多い1日になることを期待しています。

※雪不足、新型コロナ感染拡大等により実施が変更になる場合があります。